

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	コラゾン吾妻橋浅草		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 16日	~	2025年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	49	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2025年 10月 16日	~	2025年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日	~	年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	(回答数)	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 16日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	グループ教室の為、小集団かつ異年齢のお子様同士が関われる	異年齢のお子様同士でのコミュニケーションが取れ、中学年は低学年の面倒を見る練習・低学年は中学年のやり方を真似をし、お子様全員が成長に繋げられるよう意識している。	お子様達同士での作戦会議やチーム決め等の時間を設けお子様達自身で考えながら取り組めるよう行っていく。
2	運動療育を主に行い、お子様の年齢に合わせた運動レッスンを提供できる	一人一人お子様の目標を決め、お子様に合わせた、声掛け・やり方などを変更しながら取り組んでいる。	お子様の目標のレベルアップを図り、様々な運動能力を向上できるよう行っていく。
3	お子様、保護者様の満足度	新鮮さを感じてもらうため、毎月違うメニューを取り入れることを意識している。その反面、ゲーム形式のものでは、月の終わりには今まで練習してきた成果が発揮できるように工夫をしている。	引き続き、お子様が楽しめ、成長を感じられると思えるメニューの考案、開発を行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スタッフの専門性の質	経験なども踏まえて、専門性が一律ではないと感じことがある。	普段のミーティングやケース会議などを通して、どのような支援方法があるのか、何が適切なのかを常に話し合い、実行し、実行したあともどうだったかなどフィードバックを行い、常に模索を行っていく。
2	外部との連携	他事業所との連携が少ないため、複数事業所通わされている方の情報に乏しいと感じることがある。	事業所間で連携が取れるよう、相談支援事業所との関係性を築いていく、相談させていただくとともに、地域の連絡会などにも参加し、他事業所の皆様と顔を合わせる機会を設けていく。
3			